

日本医師アマチュア無線連盟会報

No.70

第34回MARSウチナー総会に参加して

MARS会長 JA7AOM 及川 忠人



平成22年4月17日～18日に第34回MARS日本医師アマチュア無線連盟総会は沖縄県那覇市において会員家族を含めて20名の参加者を迎えて無事盛会裡に開催されましたことをご報告申し上げます。今回の総会は特にJI3CIN 仲井間憲要先生により、現地設営の準備が周到に成されて、楽しい有意義なMAR

S総会になりました。

小生は JH7QFA 渡辺孝志(宮城県)先生と同じ仙台空港から沖縄県那覇市に向かいました。今年は例年になく寒い東北地方の気候で、仙台空港は積雪で真っ白な肌寒い天候でしたが、沖縄は23度の初夏の気温であり、北国から南国へと言うより、外国に旅行に来たような感

じであり、約 3 時間の空路の後さわやかな風そよぐ那覇市に到着し、気温差に驚きつつ、タクシーで沖縄ナハナ・ホテル&スパに到着致しました。



前日からの7名の会員およびご家族が海洋博記念公園等を見学され名所訪問等を実施して、4月17日(土)の第34回MARS総会を17時から開催することが出来ました。総会はJI3CIN 仲井間憲要先生の日程説明に始まり、JH7QFA 渡辺孝志先生の司会進行により総会が開会された。総会議長を JH2QBQ 丸山先生を選出して議題に従って、庶務報告を JL1BGP 井上文正先生の報告にはじまり、活動報告としてMDネット、MARSニュース、MARSホームページ、MARSアワードの報告がなされ、ついで平成21年度の決算報告・監査報告がなされた。ついで平成22年度事業計画案ならびに平成22年度予算案が検討承認された。加えて役員改選については現役員をそのまま留任とすることが承認された。また次年度の総会は第35回MARS総会が東京で平成23年(2011)年4月9日(土)～10日(日)に開催されることがすでに JL1BGP 井上文正先生を中心にすでに計画され、総会の翌日のエクスカッションは川越市の観光を中心とすることが検討されていることが報告され、その方向が承認

された。特別講演等の詳細はこれから検討することになり、また医学会総会開催に伴う記念局の設置についても前回の大阪総会の経験を参考に JH3AEF 東條純一先生のご支援を得て検討することになった。

総会終了後に徒歩で琉球料理 四つ竹 久米店において、琉球料理を中心に、沖縄舞踊を楽しみながら郷土色豊かな時を過ごすことが出来た。お膳に「伊良部ウミヘビのお吸い物」が出たが、小生はあまりに蛇の形があらわであり、隣の席に居られた JA1FF 国府田先生は普通にお食べになっておられたが、どうも食する気になれなかった。さすが沖縄であると思い、「あわもり」を美味しく頂くことが出来ました。

ホテルに帰り、ホテルの喫茶室で様々な交流の場が持たれて、楽しい一時を過ごすことが出来た。このように和やかな総会を現地から離れたところで設営に努力された仲井間先生に感謝するのみであった。

翌日8時40分にマイクロバスにて観光に出発した。今回は琉球王家最大の別邸で、国王一家の保養や外国使臣の接待などに利用された識名園(シチナヌウドウンと呼ぶ)を訪問した。



世界遺産にも登録されているが、第二次大戦では完全に破壊されたそうであるが、昭和50年から整備が進められて約20年の歳月と約8

億円以上の費用を費やして、復元して、2000年12月2日にはユネスコの世界遺産に登録されたとのことであった。広大な別邸であり、首里城とは対比的で落ち着いた建物がならんでいた。特に広大な池とその中にある石橋が印象的であった。さすがに御殿は簡素な建物であり、往時のこの御殿の社会的活動等を偲ばせるものがあつた。

ついで沖縄の「紅型(びんがた)」工房の一つ「名渡山工芸館」を訪ねることができた。加賀友禅と江戸小紋とならぶ日本の代表的な染物と言われるそうであるが、その工程の現場の実態を分かりやすく説明して頂き、地域の独特な染色技法が見事な手工業的な手法の中に生き残っていることが印象的であつた。ついで那覇市内にある壺屋陶器事業協同組合を案内されて、沖縄琉球独特の焼物の店により沖縄の文化風土と陶器等の多くの作品を見て、珍しい陶器芸術の学びの時となつた。ついで那覇市伝統工芸館を訪れて、沖縄芸術品の代表的な悦品を見ることが出来た。とても普通に買えるようなものではなく、気の遠くなるような素晴らしい芸術品ともいふべき作品が展示され、沖縄琉球文化の奥の深さを知らされる思いが致しました。これらの伝統が琉球王朝の育んだ文化として息づいていることは、沖縄の地域が交易により文化の交流という歴史の中に位置づけられるのではないかと思います、日本の国の最南端に日本の文化の流れの一端が隠されているとも言えるのではないかと思います。特に沖縄の独特の踊りの足の運びとそのリズムの中にもその文化と歴史の重みがあるように思われ、有意義な沖縄琉球地域文化芸術の学びの機会を与えられ感謝でありました。

昼食は女性シェフが目の前で料理する鉄板

焼きステーキレストラン碧おもろまち店で美味しい肉料理を頂きました。若い女性シェフの料理をワインを飲みながら楽しみながら楽しい昼食の一時を過ごし、次年度の東京総会に再会を約束して、レストランをあとにして那覇空港に向かった。



今月のCQ誌に記載されておりましたが、朝日新聞の3月19日の科学面に「太陽まもなく冬眠」との記事があり、太陽の黒点活動が極めて弱い現実が報道されております。MDネットの状況を振り返りますとその実態を我々の活動を通して体験しているのではないかと思います。日頃の電波伝搬と黒点活動の相関関係があることを痛感しつつ、またこのMARS活動の中心的なMDネットの維持に工夫が必要ではないかと思われました。総会で互いの健康と活躍することが出来ることを確認し合うことが出来るMARSの意義は奥深いものがあると確信して、さらなる諸先生方のMARS活動へのご支援ご協力をお願い申し上げます。

今回、仲井間先生に全面的に設営を依頼申し上げ、東條先生をはじめ多くの諸先生方のご支援により、素晴らしい内容のMARS総会を沖縄県那覇市を中心に開催出来ましたことを重ねて感謝申し上げます第34回MARS総会参加印象記に替える次第であります。

MARS 会員都道府県別分類

(J A 1) 21局			(J A 5) 3局
東京都 JA1FF	JA1BOW	JF1SXY	香川県 なし
	JK1AIN	JL1BGP	徳島県 JA5GPJ
	<u>JH7WКУ</u>	<u>JR9FQQ</u>	JA5POS
神奈川県 JH1IAA	JE1TNL		愛媛県 なし
埼玉県 JR1CDJ	JR1JIC	JE1MMK	高知県 JH5KAJ
	JL1LRJ	大塚博紀	(J A 6) 5局
茨城県 JI1VAH			福岡県 JA6BMB
群馬県 JA1KXT	JR1SJD		JA6RQK
千葉県 JM1BIX			JH6IBM
栃木県 JF1EJS	JO1RTV		JG6DAO
山梨県 なし			大分県 なし
(J A 2) 8局			熊本県 なし
愛知県 JA2DQH	JH2QBQ	JR2AXV	宮崎県 なし
	JG2XEJ		鹿児島県 なし
静岡県 JA2BIV	JE2ANG	JE2KKI	佐賀県 JR6EZJ
	JO2DBR		長崎県 なし
岐阜県 なし			沖縄県 なし
三重県 なし			(J A 7) 22局
(J A 3) 31局			青森県 JA7VAB
京都府 JA3ASU	JH3SQM	JH3SQN	JR7BWP
	JH3SRC	JR3HFS	秋田県 JH7MSL
	JR3JJQ	JF3BIE	JE7MMC
	JF3NXJ	JF3ITN	岩手県 JA7AOM
大阪府 JA3BQT	JA3LDH	JA3WKF	JH70LB
	JH3AEF	JH3MWR	JH7XGQ
	JR3LJI	JE3RZA	JR7QWT
	JF3MTM	JJ3MIG	JE7EDF
滋賀県 JF3PMG		JL3SIK	JG7CRJ
兵庫県 JA3XED	JH3GOB		山形県 なし
奈良県 なし			宮城県 JA7EVM
和歌山県 JH3TCC	JF3JON	JI3CIN	JH7CAI
	JJ3KUL	JM3BCQ	JH7QFA
		JN3ASW	JR7CAD
(J A 4) 4局			JM7USW
岡山県 JE4EWM(ex:JA5LDZ)	JG4JFW		福島県 JA7FHH
広島県 JH4DPL	JH4UYB		JA7RTM
鳥取県 なし			JE7GFM
島根県 なし			JJ7BRL
山口県 なし			(J A 8) 4局
			JA8FOH
			JA8JDQ
			JA8RSJ
			JI8MLV
			(J A 9) 4局
			富山県 なし
			石川県 <u>JK1QLR</u>
			福井県 JA9SN
			JH9HDD
			JE9RWF
			(J A 0) 4局
			新潟県 JA0CEP
			JA0HGN
			JH0LME
			JE0BWH
			長野県 なし

は他エリアからの移動局

計 106 局 (2010 年 6 月現在)

第34回MARS ウチナー総会

2010年4月17日 沖縄ナハナホテル&スパにて

司会進行 JH7QFA 渡辺孝志(宮城県)

日程説明 JI3CIN 仲井間憲要(和歌山県)

メンソーレ、ようこそ沖縄へ。明日の日程の説明をさせていただきます。明日は世界遺産に登録されている識名園を見学して、名渡山工芸館を見学して、それから壺屋陶器事業協同組合で壺を見せていただきます。那覇市伝統工芸館を見学後、鉄板焼きステーキレストラン碧で昼食を取っていただきます。

会長挨拶 JA7AOM 及川忠人(岩手県)

本日は沖縄県那覇市までご参集いただきましてありがとうございます。特に今回の開催設営にご尽力いただきました仲井間先生と、ご協力いただきました東條先生に感謝を申し上げます。昨今インターネットによる情報革命が起きましたが、逆に私たちのアマチュア無線の重要度も少し大きくなってきているのではないかと思います。昨年の京都総会では狭山先生のお世話になり「手作り発見」のご講演で、各自各局自身のラジオ少年時代のことをなつかしく思いうかべることができましたと思います。

一昨年6月に宮城県と岩手県で大きな地震がございまして、橋が落ちたり大きな被害がございました。その時にたまたま自動車に乗っていた方が何人かアマチュア無線を持っていたおかげで救出されたということが報道されました。

昨年12月には盛岡クラブというアマチュア無線クラブの60周年記念ということで、スペース

シャトルの若田さんと子供たちとの交信が成立しまして、アマチュア無線を通して若い世代への夢を与えることができました。アマチュア無線には親切で、自分たちの仕事を大切にして、後進を育てて、国際的であるということ、しかも緊急の災害時には私たちの趣味が生きるということでございますので、とても良い会であると思っておるわけでございます。

今晚と明日と沖縄の歴史・風土を学びながらお料理も頂いて、ともに健康でこうして集えることが我々の最大の財産であると考えております。

今回の開催にご尽力いただきました仲井間先生、東條先生に感謝を申し上げ会長としての挨拶とさせていただきます。今日は本当にありがとうございました。

議長選出

JH2QBQ 丸山暢氏(愛知県)を選出

報告事項

庶務報告 JL1BGP 井上文正(東京都)

会員数 107名

うち12名が4年間会費未納、3名が3年間会費未納となっております。

事業報告

MD ネット 7MHz JH7QFA 渡辺孝志

7MHzは昨年から黒点がゼロの日が続いておりまして非常に苦勞しております。それでも**JH7QFA**と**JH3AEF**さん、**JH3GOB**さん、

JR3HGYさんとはつながることが多く、サポートしていただいて1エリア7エリアをコールしていただいております。毎週水曜日06:30から7.060MHzでやっておりますので皆さまのご参加をお待ちしております。

MD ネット 3.5MHz JA1KXT 相田信男(群馬県)
3.5MHzは7MHzよりは条件が良くて1年間通じてネットが開かれなかった日はございませんでした。1エリアで中継すると3エリア7エリア間も必ずつながっております。別紙に参加局一覧を掲げます。

80mネットにおいては、MC はほぼ 5 時半から QRV、他の局が出揃うのが 6 時といった見当で、3.565MHz を中心に開催している。是非、多くの局のご参加を期待したい。

MARS NEWS

JF3JON 田中憲児(和歌山県)

昨年9月に69号を発行いたしました。今総会前にも発行させていただきたかったのですが、ご投稿が少なかったために総会後に速やかに発行させていただきたいと存じますので5月中にご投稿宜しく願いいたします。また、第62号からのバックナンバーをPDFファイルでMARS ホームページ上に載せておりますのでご参照ください。

MARS AWARD JA1KXT 相田信男

1) MARS 医学 AWD 発行状況

韓国から2局、国内から2局申請がありました。

No.168 DS1ECY 金 明遠 OM

class B/21MHz SSB

No.169 JF8NWA 竹村 正孝 OM

class B/7MHz SSB

No.170 JH1IED 須藤 悦朗 OM

class B/28MHz SSB, WAJA

No.171 6K5BXQ 金 容太 OM

class B/7MHz CW

懇親会会場にて厳正なる抽選の結果 JF8NWA 局に年間賞として ICOM IC-T7D を進呈いたします。

2) MARS 医学 AWD II 発行状況

昨年度は classA、classB とともに発行がございませんでした。こちらのアワードの方が難しいのでしょうか。

3) 会計

収入の部:

前年度からの繰越	298 円
MARS AWD 申請料	3,100 円
(定額小為替 800 円×2、	
IRC×10 JA1KXT が 1,500 円で買取)	
合計(A)	3,398 円

支出の部:

AWD 送料(JA) 240×2	480 円
AWD 送料(DX)510×2	1,020 円
合計(B)	1,500 円

合計 (A-B) = 1,898 円 → 次年度に繰越
なお、年間賞(本年度は ICOM IC-T7D)は本部会計に依存しました。

MARSホームページ JF3JON 田中憲児

JH3TCC 家田勝幸先生から資料をお預かりして参りました。

1年間に27,817人の訪問がありました。毎月2,000人以上の方々にまんべんなく見ていただいているようです。

<http://www.jmars.jp/> です。

平成21年度 会計報告 JL1BGP 井上文正

収入の部	予 算	決 算
繰越金	1,243,919	1,243,919
会費収入	800,000	672,000
その他		20,516
合計(A)	2,043,919	1,936,435

支出の部	予 算	決 算
MARSニュース	500,000	325,500
MARSアワード	27,000	25,000
ホームページ管理費	120,000	110,880
送料通信費	50,000	29,360
総会助成金	100,000	100,000
事務用品費	5,000	0
事務員謝礼	60,000	60,000
慶弔費	50,000	0
雑費	5,000	0
合計(B)	867,000	650,740

(A)-(B)=次年度繰越額 1,176,919 1,285,695

会計監査報告

帳簿、通帳、領収書等を厳正に確認の結果、会計は適正に運用されていることを証します

平成22年4月6日 監事 JA1FF 国府田守雄

MARSニュース70号(今号)に、会費納入用の郵便振替用紙を同封させていただいておりますので宜しくお願い致します。

議事

平成22年度事業計画案 承認

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| 1)MD ネットの充実を図る | 5)災害時の MARS の役割と具体的対応について検討する |
| 2)MARS NEWS の充実を図る | 6)MARS 新入会員を増加させる |
| 3)MARS アワードの継続 | |
| 4)MARS ホームページの充実を図る | |

平成22年度予算案

承認

収入の部

支出の部

繰越金	1,285,695	MARSニュース	500,000
会費収入	800,000	MARSアワード	27,000
合計(A)	2,085,695	ホームページ管理費	120,000
		送料・通信費	50,000
		総会助成金	100,000
		事務用品費	5,000
		事務員謝礼金	60,000
		慶弔費	50,000
		雑費	5,000
		合計(B)	867,000

(A) - (B) = 次年度への繰越金 1,218,695

平成23年度開催地について

今回の日本医学会総会が平成23年度に東京で行われますので、来年は医学会総会の関連行事として東京で開催する予定でございます。平成23年4月9日土曜日に港区のホテルオークラを押さえております。4月10日のエキスカッションにつきましては、「小江戸」と言われ

ております川越へバスで訪れる予定でございます。詳しく決まりましたら皆さまのところにお送りさせていただきます。大阪の医学会総会の時に記念局を運用してたくさんの局と交信できましたが、可能であれば来年も記念局を運用したいと考えております。

平成21年度 7M ロールコール 交信報告

JH7QFA 渡辺 孝志(宮城県)

一昨年から続いている太陽活動の不活発さは今年も全く同じで太陽の黒点が0の日が200日以上、今年も昨年と同じ全国的に開けてたのは6月の一日だけでネットコントローラー泣かせの一年でした。

それでもQFAの7と3とは何とかコンタクト出来てJH3AEFさん時にJH3GOBさん、JR3HGYさんに7、1、の各局をコールしていただき何とかロールコール成立と云う口も多々あった

様です。

11月3日から今年の2月10日までの約3ヵ月間は12月30日にGOB、HGYの2局とそれもM3、4の感じにつながった以外に完全に空は静まり返っている状態で当局からの電波は電離層を突き抜けて宇宙の彼方の惑星でアンデスの巨大電波望遠鏡群の様な装置に何十万年後にこの電波が捉えられて解析が行われるかも想像をめぐらしておりました。それでも

県内の局長さんが地上波で出てきて慰められたりした事もしばし。今年も夏型になりつつありますのでぜひ多くの局長さんのお声をお待ちしております。

今年度の一年間の各局の7Mの参加回数を表にまとめました。

(QFA:4/29、5/6の2回 QRTしましたのでカウントしていません)

毎週水曜日 6時30分～ 周波数 7.060MHz 付近

エリア	コールサイン	参加回数	エリア	コールサイン	参加回数
1	JA1FF	20	3	JH3AEF	38
	JA1BOW	7		JH3GOB	26
	JA1KXT	6		JR3HGY	24
	JR1CDJ	21		JF3JON	3
	JL1BGP	22		JI3CIN	23
	JL1LRJ	13		7	JA7AOM
2	JF1EJF	2		JH7QFA	40
	JA2BIV	4	0	JHOLME	1
	JH2QBQ	14		JE0BWH	5

2009.4.22～2010.4.14

日本医師アマチュア無線連盟(MARS)の活動と入会方法について

MARS は、1977年(昭和52年)に創設されたドクターハムの親睦のための団体で、既に33年の歴史を持ち、次のような活動を行っている。

1) 総会と懇親会

毎年4月の第一土曜日の午後、全国各地で総会と懇親会を開催している。(平成23年は4月9日東京において開催予定)

2) 毎水曜日の朝、3.568MHz(05:30～06:30)

及び 7.060MHz(06:30～07:00)付近でロールコール(MD ネット)を行っている。

3) 日本医師アマチュア無線連盟会報(MARS ニュース)を年2回発行している。

4) MARS 医学アワードおよび MARS 医学アワードⅡの発行。

5) クラブ局(JM1ZZM)を設置している。

6) MARS のホームページを開設している。

URL は <http://www.jmars.jp/>

(談話室へのパスワードは mars)

事務局:

〒175-0092 東京都板橋区赤塚4-17-11

井上医院内

日本医師アマチュア無線連盟

電話 03-5968-5777

F A X 03-5968-5778

E-mail fumimasa@cb3.so-net.ne.jp

会費 : 入会金 5,000 円、年会費 8,000 円

入会方法: 事務局にご連絡下されば、入会書類をお送りします。

会長 及川忠人(JA7AOM)

MARS-80mNet 参加局一覧

2009.4 ~ 2010.3

2009年	4/1	4/8	4/15	4/22	4/29	5/6	5/13	5/20	5/27	6/3	6/10	6/17	6/24
JA1KXT	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
JL1LRJ				○	○	○	○		○	○		○	
JR3HGY	○	○		F^									○
JH7QFA	○	○	○	○	F^	F^	○	○	○	○	○	○	○
JA7AOM	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○
JH3GOB	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
JR1CDJ	○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○
JH3AEF		○	○	○		○		○	○	○	○	○	○
JF1EJS							○	○					
JF3JON			○		○	○	○		○				
JE0BWH			○										
JH0LME													○
	7/1	7/8	7/15	7/22	7/29	8/5	8/12	8/19	8/26	9/2	9/9	9/16	9/23
JA1KXT	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
JL1LRJ		○		○/0		○/0	○	○	○	○			○
JR3HGY	○	○	○		○			○	○		○	○	○
JH7QFA	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
JA7AOM	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
JH3GOB				○		○	○	○		○	○	○	○
JR1CDJ		○	○	○	○	○		○	○			○	
JH3AEF	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
JF3JON						○		○				○	
JE0BWH									○		○	○	○
JH0LME	○	○	○	○	○						○	○	

(3.565MHz ± 3KHz)

	9/30	10/7	10/14	10/21	10/28	11/4	11/11	11/18	11/25	12/2	12/9	12/16	12/23
JA1KXT	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
JL1LRJ	○	○	○			○			○				
JR3HGY	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
JH7QFA	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
JA7AOM	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	
JH3GOB	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
JR1CDJ	○	○	○	○	○		○		○		○		○
JH3AEF	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○
JF3JON												○	
JE0BWH	○	○	○	○	○	○		○		○			
JH0LME		○											
		2010年											
	12/30	1/6	1/13	1/20	1/27	2/3	2/10	2/17	2/24	3/3	3/10	3/17	3/24
JA1KXT	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
JL1LRJ													
JR3HGY	○	○	○	○									
JH7QFA	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
JA7AOM	○			○	○	○	○	○	○	○	○		○
JH3GOB	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
JR1CDJ			○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
JH3AEF			○	○	○			○	○	○	○	○	○
JF3JON				○									
JE0BWH										○			
JH0LME													

MARS総会印象記

JA1FF 國府田 守雄(東京都)

寒さに震えていた東京から2時間半、沖縄は暑い！総会終了後の懇親会、海蛇のお吸い物を恐る恐る飲む。美味しいが、底から真っ黒な小指ほどの物が出てくる。周りの皆で一斉に齧ってみるが、ゴムのような感覚で、真ん中から硬い骨が出てきた。まさに海蛇のぶつ切りである。日曜日、観光の後、女性だけで営業している鉄板ステーキ屋に入る。チュラカーギーなYLに見とれていて、腹いっぱいになり、後から出てきた、ゴーヤーチャンプルーは敬遠してしまった。皆さんの総会報告が出ると思うが、食べ

ただけの印象記！である。JI3CINさん、有難うございました。



第34回日本医師アマチュア無線連盟総会を終えて

JI3CIN 仲井間 憲要(和歌山県)

平成22年(2010年)4月17日(土曜日)～18日(日曜日)日本全国から沖縄県那覇市で行われるMARSの総会に参加する為に医師アマチュア無線家の各局が多数、飛来集結した。年度初めのお忙しい時期に又診療時間を遣り繰りしてのご参加を心より感謝いたします。さて当局JI3CIN(仲井間)は4月16日(金)の午後2時30分頃の関空発の便で4時30分頃那覇空港に到着した。荷物が重いのでタクシーで『沖縄ナハナホテル&スパ』に向った。那覇空港は曇りで気温22度で、昨15日は雨模様だったそうでした。和歌山県岩出市の4月16日の午前6時の気温は摂氏6度で帰りの事を考えて厚い替え上着を用意してきた。タクシーは気温が

22～23度位で有ればクーラーは要らないらしく、其の儘、走行して10分程でホテルに到着、汗塗れでチェックインの手続きを早々に済ませ5階のルームへ上がった。エレベーターの前でJH2QBQ丸山先生ご夫妻にバツリお会いした。これからお食事にお出かけとのお話で、焙ったマグロの握り鮨のお店を見つけられて楽しまれるとの事であった。

部屋に入って妹夫妻に電話、16日中に予定していた行事に付き合っただけで呉れる事に為って居た。一つは久々のお墓参り、次いで一年前に亡くなった最年長の従兄弟の位牌に手を合わせお線香を上げる事、家内の実家でトートメー(仏壇)にお線香を上げることを頼んで

有った。妹夫妻は午後6時の仕事を終えて迎えに来て呉れて、お墓参りは7時を過ぎてからに為った。

お墓は首里城のやや南に有って那覇市を一望出来る処に有るが、お墓参りをしていたら厚い雲のあいだに、星影が見えてきて急に風が冷たく肌寒く為ってきた。此の様子では明日の17日は良い天気にも恵まれるので有ろうと確信した。お墓参りを終えて次の場所へ移動中、JA1BOW 宮本先生よりホテルへ到着されたとの電話を頂いた。用事が無ければ沖縄んチュ(人)の行く“大根の花”と言う沖縄料理や普通の和食などの料理でのバイキング形式の店にでも案内出来たのですが、一寸残念に思った。

4月17日(土曜)

午前7時すぎに総勢7人でジャンボタクシーに乗ってホテルを出発、那覇市の新都心“おもろまち”を通り抜けて浦添バイパスを通過して西原インターチェンジから『沖縄自動車道』に乗った様に思った。新都心の方が最近賑わって居る様である。

さて、沖縄自動車道に乗って我々のジャンボタクシーが順調にスピードを上げて走り出したが、車の前も、後ろも横にも可なりスピードで乗用車、トラック、バス、ワゴン車が走っていた。矢張り土曜日と言えども沖縄自動車道は込み合っていて十分に此の自動車道が使われて居る役に立って居るのだと思った。沖縄自動車道は首里城の東側辺りに『那覇インターチェンジ』が有り、此処を起点とすると名護市手前の『許田インターチェンジ』が終点と為る。其の自動車道の丁度真ん中あたりに『伊芸(イゲ)サービスエリア』が有る。此処にトイレ休憩として立ち寄った。此処から沖縄の東海岸が一望できる。

右手に勝連半島を望み、左手の突き出た島影のもう一つ向こう側に今話題の『辺野古崎』が有る。昔、見た風景と大きく違って居たのは右手手前に大きな煙突が幾つも立っていた。石川石炭火力発電所が出来て此処からも電気を供給しているらしい。沖縄本島の電力はその他、『金武(キン)』、『具志川』、『牧港』に石炭火力発電所が有り合計4ヶ所の発電所で賄って居るらしい。十分程休んで沖縄自動車道に戻ると休憩前にあれ程込み合っていた自動車道に自動車の影は少なく疎らに為って居た。

『海洋博覧会記念、美ら海水族館』には予定時間より少し遅れて到着した。前回と違って水族館の館内は人が少なく空いて居た。時間が早く天気が良く湿度も前回に比べて低く視野も良く、短時間で見学する事が出来た。前は激しい雨に追われて水族館に入ったところ、同じく行きどころの無い人々が水族館に集中して人息と湿度の高さと熱気で汗だくで水族館を飛び出したのを思い出した。大きな甚平サメに小判鮫、大きなエイ、大きな亀、大きな鯛、おおきな群れを作って移動している魚(?)見とれて居たら時間を忘れて終いそうで慌てて外に出た。



『今帰仁城址』は前回と違って天気にも恵まれて、おきなわの西の海岸線と碧い海、サンゴの

海岸に砕ける白い長い波、青い空、景色は心に残るものが有ったに違いない。当局は両方の大腿の前部が軽くしびれてきたので、展望台の有る所まで行かずに駐車場の近くで待つことにした。しかし、今帰仁城址を隅々まで見て回るには少なくとも2~3時間は必要で有ろうと考えた。沖縄の世界遺産は『今帰仁城址(ナキジン)』、『中城城址(ナカグスク)』、『首里城城址』など数世紀に亘って城壁の崩れない石垣の石組み、積み重ねの技術で在るそうである。その他、王陵や「御嶽(おがみどころ)」、識名園、等があるそうである。

『ブセナテラス』に着いた。目玉の一つ、2000年世界8カ国の首脳が一堂に会して行ったサミット会議の会場と為った『万国津梁館』の入り口は立ち入り禁止のコーンで遮られていた。本日は会議が有ります。との事、同行したタクシーの運転手さんが事前に確かめて呉れて居た。



『海中展望塔』は海岸から沖に約50メートル離れた所に有った。其処まで3~4メートル前後の幅の橋が架けられている。天気は上々で有ったが海を渡ってきた風は涼しさを超えて居た。帽子を押さえ、服の裾を押さえて蛇行している御婦人も見られた。展望塔は螺旋の階段で5~6メートル降りて直径5メートル程の円錐の空間が有り、壁に上下に段違いに開けられた覗き窓が作られて居て、その丸いガラスの窓

越しに濁った海水の向こうにサンゴと熱帯魚を見た。明るい色合いの熱帯魚が目の前に現れて通りすぎる、群れをなして近づいて遠ざかって行く。カメラマン、カメラウーマンが頻りにシャッターを押して居た。



昼食の予約をしている『チャイニーズダイニング“琉華菜苑”』を探して『ブセナテラスホテル』の中を彷徨っていた。JTBの担当者の説明に由るとホテル正面から入って2階に上がって左に行った所にそのレストランは有ると聞いて居た。近くのレストランの人に聞くとホテルを出て少し下った所に有らしい。迷って居るとタクシーの運転手が迎えに来てくれた。

このレストランは海岸線を一望できるロケーションの良い所に有った。前菜から始まってスープ、色々の野菜やウコン、紅芋、色々の具の入ったシュウマイ、ムシギョウザ、幾皿も出てきて取り分けて呉れた。エビチリ、焼き飯(特別にニンニクを除いた)等、なごやかに一つのテーブルに向き合って座って食事をしながらの話は弾んだ。食事に時間をかけて楽しもう、後の『むら咲きむら』の時間を少し短縮すれば良いと思った。食事が終って出て行くと運転手さんに「一時間遅れての出発です」と言われた。むら咲きむらの見学は短縮する事にした。しかし、一つだけ印象深いものが有った。それは琉球風の家屋建物を囲んで居る石垣の塀の上に

色々の大きさ、形、色彩のシーサーが並べられて居て我々を迎えて呉れた。様々な大きさや形、色合いの百体のシーサーを作って此の塀の上に置いて飾るのが目標で目的で有ると記されて居た。一路、那覇へ、ホテルへ、矢張り、国道58号線(旧軍用道路1号線)は込み合っていた。道路幅は可なり拡大されて広く為って居る様で有ったが、4時30分までにホテルへ帰って来る予定が5時を過ぎた。



大急ぎで部屋に帰って、総会後の懇親会と翌18日のエクスカージョンの予定の説明を総会の前に説明する事によって居て、その書類と会費を頂く為の書類を携えて総会会場に戻った。書類を机の上に揃えて置いて居る間に及川会長が総会費とエクスカージョンの会費を徴収して下さった。

総会の始まる前に総会後の懇親会と翌18日のエクスカージョンの説明をさせて頂いた。司会進行はJH7QFA 渡辺 孝志先生で第34回日本医師アマチュア無線連盟総会が開会した。先ずJA7AOM 及川 忠人会長のご挨拶が有り、議長にJH2QBQ 丸山 暢先生が選出され、議事進行が始まった。総会が始まる頃には飛行機の便の都合で遅れるかもと危惧されて居た先生方も到着されて総会は無事終了した。記念撮影を終えて懇親会の会場『琉球料理と琉球舞踊の店 “四つ竹”』へ徒歩で移

動した。

『四つ竹』では迎えられて直ぐ2階の舞台の有る60~90畳程の大きい宴会場に通された。やや扇型の部屋で我々の向こうに簾で仕切られて一部屋有り、我々と同じ琉球舞踊を楽しみながら琉球料理を楽しむ事によって居た。其の座敷は12畳有り、「諸屯(しゅどうん)の間」と言う。次のテーブルでは確かお酒を嗜まれない先生方がお座りだった様に覚えて居ますが、三好先生が居られたからその様な印象が有ります。郷原先生も此の席に居られました。此の席が「かやかけの間」で10畳だそうです。次いで丸山先生のお座りに為って居た座席は「貫花(ぬちばな)の間」と言う席で10畳、国府田先生、及川会長の席は(花風(はなふう)の間)と言い12畳有った様です。客席と舞台の間には枯山水の石亭を配しその向こうに華やぐように舞台が作られて居た。座席と石亭と舞台をあわせると80~100畳の大広間で有った様である。



懇親会の始まりは及川会長のご挨拶と国府田先生の乾杯のご発声で開幕した。と同時に琉球舞踊の舞台の幕も落とされた。先ず沖縄の我々が小さい時覚えて居た、「ムンジュー、又はムンジューヒラガサ」は「四つ竹」が正式な曲名で有った事を思い出した。琉球舞踊を代表する踊りの一つで琉球王城の盛んな時代

の踊りで紅型の衣装を纏って頭には美しい飾りの着いた花笠を被って優雅に踊るその様な踊りで有った。ムンジュルー平笠(ヒラガサ)を被って化粧をして紅型を着て踊ると大概の女性は滅法綺麗に見えるらしい。踊りが上手で有れば尚更美しい。因みに三味線と歌は男性で琉歌は男性の歌が多く、声の艶も聞き慣れたら良いと思う。その他、気がついた歌は『黒島口説(クルシマクドウチ)』、『谷茶前節(タンチャメーブシ)』等で有った。



さて、料理に付いて話を進めたい。召し上がって頂いたのは、『みみがー』『豆腐鯨(トオフヨウ)』『もずく』『らふてー』『じゅうしー』『じーまーみ豆腐』『くーぶいりちー』『ぐるくんの唐揚げ』『伊良部海へびのお吸い物』『いなむどうち』『漬物』『デザート・パイン』で有った。『みみがー』は豚の耳で細かく刻んでピーナツ味噌和えが美味とされている、少し酢を加える事も有るらしい。『豆腐鯨(トオフヨウ)』は豆腐を泡盛の中で発酵させて作った沖縄のチーズの様な味の珍味です。『もずく』は皆様ご存知かと思いますが泡瀬辺りの海岸でよく取れた海藻です。全国の市場の60~70%は沖縄で取れたもずくだそうです。もずくにキュウリやモヤシを入れて二杯酢又は三杯酢で味を調べて酢橘やレモンをかけて食すればお酒とも合い美味です。



『四つ竹』でもモヤシが入っていた様に思います。『らふてー』は豚の三枚肉を沸騰したお湯の中で2~3時間水を補給しながらコトコト炊きながら浮き出た脂を掬い取って行きます。先ず、皮つきの場合も皮が無い時もお肉の表面を火で焙って焦げ目を付けた後、焙った肉を締め付ける様に紐で巻いて炊いて行きます。十分脂を除いた後、泡盛で煮詰めて醤油と砂糖(氷砂糖の方がベター、肉に艶が出ます)味を調えます。豚肉は長く炊いた方が柔らかくなります。『じゅうしー』は炊きこみご飯です。雑炊の事ですが、お米と豚肉と沖縄風蒲鉾(カシチー)、刻み昆布、豚の出汁、醤油、塩、等を入れて水加減を調節して堅めのご飯に仕上げます。『じーまーみ豆腐』は広く知られたゴマ豆腐と同じ様な食品です。沖縄ではジーマーミ(落花生、南京豆の事です。)でゴマ豆腐と同じように作られて居ます。『くーぶいりちー』は水でもどした昆布を4~5ミリ幅に切って、豚の三まい肉、、カシチー(蒲鉾)上げ豆腐等と炒めて砂糖、醤油、塩等で味を調える。『グルクン』(タカサゴ)、沖縄近海で獲れて色が赤みがかって居て一応、目出度い魚で高級魚とされている。油で揚げて塩味で食す。『伊良部海へびのお吸い物』沖縄県の宮古島の直ぐ隣に伊良部島は有る。此处で獲れた海へびを渦形のお線香の様に巻いて7日~10日間燻して商品として那覇市の公

設市場にお目見えする。此の燻製の伊良部海へびの煤を束子で擦り落として大きな鍋にたっぷりの水を入れて1時間前後水を足しながら煮込んで行く1時間後に伊良部ウミへびを取り出して基本的には3~6センチに切って元のなべに返して3~4時間煮込んで柔らかくして煮込んだだし汁に鰹の削り節を加えて昆布を入れて更に1時間煮込んで塩(又は醤油)で味を整えて器に盛ってお吸い物としてお膳に出てくる。沖縄料理の味付けは基本的には鰹出汁と塩を使って行われている。『いなむどうち』は豚肉、コンニャク、干し椎茸を水で戻して砂糖醤油味にして細く切ったもの、大根、カシナー(沖縄風蒲鉾)、これ等の具に鰹だしのスープでお膳に出される。その他、『アシテイビチ又はチマグー』と言う料理が有る。豚足である。豚の膝関節から爪さきまでの料理で火に焙るか熱湯で熱を加えて爪の角質を剥離して熱湯で煮込んで塩、鰹節の出汁で味を調べてお膳に出される。皮膚のコラーゲンと軟骨の味と歯応えが絶品で有る。今回は伊良部ウミへびのスープがチマグウ(豚足の爪先の事)に変えて出されて居た。

アルコールは先ずビールで、JA1FF国府田先生の乾杯のご発声で杯を上げた。次いで、私は時々久米島の久米仙を呑んで居る。2年古酒で有るが結構呑み易くうまい泡盛と思って居る。今回食卓に上げた泡盛は一つも二つも上級の久米島の久米仙・5年古酒を出してお飲み頂いた。私の飲んで居る2年古酒で一升瓶で2キロ強円で、久米島の久米仙の5年物の古酒(コース)で740ミリリッター5キロ円、私の飲んで居る久米仙の約6倍の値段の良い泡盛で有った。泡盛の古酒で20年物、30年物は一升で200キロ円~300キロ円のものも有りま

す。

四つ竹のお店の泡盛の値段はブログでは740ミリリッターが7キロ円で有った。7キロであれば私の飲んで居る1800ミリリッター2.1キロ円の泡盛の約8倍で有った。もっとも5年古酒で有ったので高級品でした。

琉球料理を食しながら琉球舞踊を楽しんで幕の合間にラグチュウを楽しみながら約2時間半、時を過ごした。食事も終わりに近づいて舞台挨拶が終ってから、観客の全員が舞台上げられた。紅型を着てムンジュー平笠を被った踊り子を交えて記念撮影が行われ、食事の時にサービスをしていた女の人がカメラのシャッターを押して呉れた。写されている人の人数の数だけシャッターを押して居た。

懇親会が終って『ナハナホテル&スパ』に歩いて帰り着いた。ホテルの『The Lounge(喫茶店)』でしばしラグチュウを楽しんだ。天気にも恵まれて良い一日で有った。しかし、私自身は汗塗れで早くシャワーを浴びてサッパリしたくて早々に失礼した。

4月18日(日曜)

この日も上々のお天気で本格的に暑く為りそうであった、午前8:40ホテル前を出発、世界遺産の一つで有る『識名園』へ向かった。識名園は前回訪れた時は全体に補修・復元工事の始まった所で少なからずがっかりしたのを覚えて居た。今回は復元もほぼ終わった様で綺麗に整備されて居た。奥の小高く為った処に登れば眼下に広がる那覇市が見渡せるであろうと考えて居た。途中でバスに引返してお茶を調達していた。昼食の時間を遅れない様にと考えて居て識名園での滞在時間をやや切り詰めさせて頂いた。次いで紅型の名渡山工藝館に向かった。此のエクスカージョンの企画案を作

り出した当初は時間が有れば那覇公設市場の中でのショッピングを楽しんで頂くのも良いと考えて居たが可なり時間を要する可能性が有るかと考えて沖縄の紅型(ピンガタ)、陶器、漆器を見て頂く事にした。先ず、紅型の製作現場で製作の親方に紅型の歴史と戦後の復興の歴史、紅型の木枠の話、染色の顔料の話、形取りと糊置きの話、琉球王朝が職人を大事にして一日5センチメートル四方以上の仕事を禁じてより丁寧な、細かい、質の良い紅型を作る事に集中させて出来上がった伝統の話聞かせて頂いた(私は途中電話で中座したが)。小さいテーブルクロスを2枚購入して此処をお暇(イトマ)した。次いで漆器のお店『角萬』に案内する心算で居たが、此の店は沖縄で最も古く有名な老舗だと聞いて居た。凄く高級な漆器を見て頂いて綺麗な可愛い小さな漆器をお求め頂ければと考えて居たが、『角萬』は休日・祝日は休業しているとの事で『那覇市伝統工芸館』で琉球漆器・琉球ガラスを見て頂く事にした。漆器の展示館は有料で琉球漆器の展示品は良いものが見られた。展示館の前に琉球漆器と琉球ガラスのお店が有った。此の店にはシーサー等の陶器も販売していた。

『那覇伝統工芸館』を出てバスで次の『壺屋陶器事業協同組合』に向かった。陶器は色々の種類と其々の変化の或る品々が並んで居た。



話によると拾数名の陶芸家が作品を出展・出品して直売して居ると聞いた。バスに帰りながら振り返って若しかして62~3年前、十歳前後の頃、小学校4年生~6年生の頃、壺屋小学校に登校・下校して居た通学路の様に見えた。

バスは一路那覇市の新都心おもろまの『鉄板焼ステーキレストラン“碧”』に向かった。JA7AOM 及川会長とJH7QFA 渡辺先生のお帰りフライトの時間の都合で少しでも早く昼食を召しあがって頂き空港での手続きをゆっくりして頂けたらと思って居た。

レストランでは若い女性シェフが手際良く肉を焼いて食べやすい大きさに切って皿に載せて呉れた。添え物はキャベツ、ニンニクの薄切り、ピーマン、玉ねぎ、紅芋(有った様におもう)、それに赤・白のワイン、アルコールの苦手な方はジュース・ウーロン茶、などを吞まれた。途中、及川会長と渡辺先生がタクシーで一足お先に那覇空港に向かわれた。私達はもう少しゆっくりと食事とラグチュウを楽しんだ。DFSギャラリーにはCINの判断で行かない事にした。此のDFSギャラリーはフリータックスの店で品物は豊富に有るとの事で有るが空港での手続きに時間が掛かり飛行機に乗り遅れる事態に遭遇する事が有るとアドバイスを受けていた。前日買い物をしてその商品をお店の人が空港に届けて手続きをして貰うと言うことがベストで有るらしい。との事で『鉄板焼きステーキレストラン“碧”』から空港に向かった。予定より一時間程早く空港に着いた。バスを降りて来年の東京総会での再開を誓って散会した。GFSギャラリーでのショッピングは空港内にチェックインした後空港の両サイドの突き当たりにフリータックスショップが有り、そこでお買い物を楽しんで頂けたらと考えて居た。

アワードハント

JF8NWA 竹村 正孝(北海道)

日本医師アマチュア無線連盟会員の皆様、初めまして当局は北海道函館市の JF8NWA 竹村です。

この4月から JARL では、政令指定都市の「区」との交信で新たなアワード「WAKU」と JCC-800 アワードの2つが新設され、新しいアワード達成の為たくさんの局がアクティブさを取り戻しバンド内は大変な賑わいです。

当局もアマチュア無線の活性化の一翼を担うかたちで2つの新しいアワード達成に乗り遅れまいと相変わらず毎日声を出しております。

「JCC-800」アワードは現存する市数が800に満たないことから、JARL では、2010年4月1日以降のQSOから、東京特別区(23区)のアワードでの取り扱いを、「区」から「市」に変更することとし、JCC および WACA の申請に使用できることとしました。従って全国190区を新たに取り直すこととなりパイルの中をかいくぐってQSOしている状況です。

さて、「MARS アワード」は日本医学の先駆者の氏名を綴るアワードですが日本医師アマチュア無線連盟会員との交信が必要ですのでクラブ員リストから検索したところ会員9局と交信しQSL カードも取得しており、この条件では「MARS アワード I」のB賞が該当でA賞をと思いましたが規定に合致せず断念しました。(このアワードは相当むずかしい)アワードを申請したところ大変素晴らしいアワードが届き気に入った図案でしたので額に入れてシャックに飾りました。

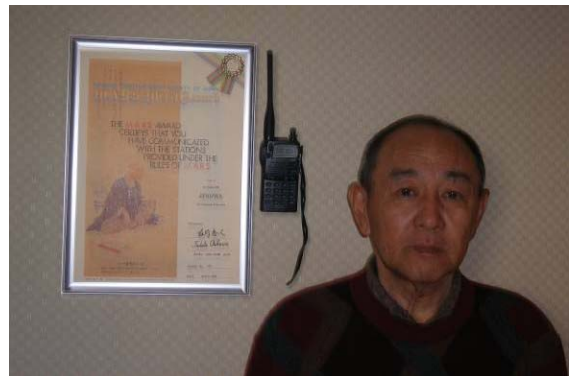
そんなことで、副賞の事など全く頭になく、こ

の度なんの前触れもなく宅配便で小包が届き心当たりもなく中を開けてみたら「なんと」無線機が入っており、手紙の内容をよく読んでやっと理解が出来ました。

申請者の中から当局が選ばれた幸運が突然飛び込んで来た驚きと感激で貴クラブ各局に感謝の気持ちで一杯です。

大変FBな無線機ありがとうございました。大切に使用させていただきます。

会員の皆様におかれましては、日夜医療業務に従事され崇高なお仕事に頭が下がる思いです。当局も持病があり医療関係者に大変お世話になっており感謝の気持ちで一杯です。紙面をお借り致しまして一言お礼申し上げます。「ありがとうございました」



道 楽 (後篇)

JH3AEF 東條 純一(大阪府)

2008年10月5日(Z) KP5 Desecheo 2009 に関する **Press Release #1(*1)** が発表された。あの時の K4UEE Bob と W0GJ Glenn がチームの指揮にあたとある。期間は1月15日~3月30日で調整中とあった。今回は生物と魚類に関する環境保護関係機関との協定もしっかり取れていると明記されている。

JAでは同年11月7~9日 第2回 APDXC(アジア、パシフィック DX コンベンション)が第1回と同じ大阪国際交流センターで開催された。演題には10月発表されたばかりの「KP5 DX Pedi 2009」があがっている。しかも、演者はリーダーの一人、W0GJ Glenn だ。これはこれは、一寸運が向いてきたのかな。

11月7日 Welcome party で早速 Glenn を見つけた。奥様ご同伴であった。その上、彼は整形外科の Dr. でもある。

「Hi, Glenn. おれ、このすぐ傍に住んでる JH3AEF 産婦人科の医者ですわ。

よろしく」

ときりだした。実に気さくな初老のジイちゃんという感じ。奥さんも米人としては何となく控え目ながら、人懐っこい感じの女性である。

早速きた。「おれ、もうリタイヤーしてまんねん、あんたさんは？」

「お産を扱うちっちゃい病院をやってたんですけど3年前に終了してセミリタイヤーですわ。少しの外来患者だけは診てますがね」

「えらい街中やけど ANT どないしてますねん」

「そら揚げてますがな、クランクアップで 30m くらい」

「そんなら DXCC でもやっはりまんのか？」

よう聞いてくれました。「はいな、、、KP5 だけ残ってますねん！！！」

「Great Great!!! わたしも一昨年やっとな #1HR になったとこですわ」

「ところで、あんた今度の Pedi で Bob と一緒にえらいサンやけど、私の Callsign 拾てや、頼んませ。JH3AEF JH3AEF 忘れんといてや！！！」

「よっしゃ、よっしゃ、JH3AEF 何か書くもんおまへんか？」

さっと Callsign 入りの名刺を取り出す。

「その名刺に最後のひとつと書いといて」

ほい、ほい。さっと名刺を裏返す。赤ペンで残るひとつとすでに書いてある。

「よっしゃ、わかった。ところで Condx どう？」

「街中でね、Noise が多うてね。QRO してもらわんとどないもなりまへんで」

HAM が出会うといつまでも話はずきることがない。ぼっち写真にも納まって、まずは初期の目的を果たした。(写真1)



写真1 W0GJ Glenn 夫妻と筆者

11月24日 **Press Release #2** Pedi 期間は2月12日~26日と発表された。Operator は

常時 15 名と定められ、160~6m まで 6~8 局での運用が許可されたとある。野生生物の調査研究活動も同時に実施される予定であり、

12 月には先遣調査隊が派遣されることになっている。ちょっと目を引いたのは、不発弾処理隊が入って、Pedi 地点を入念に安全確認するとか。何でもその昔、この島は米軍の実戦訓練地として使われていたため、いまだに不発弾の心配があるのだそうだ。昔は実弾を使つての戦闘訓練地、今は自然保護のため上陸さえ禁止??? 世の中も変われば変わるものだ。

12 月 10 日 Pedi の Web Site を見ていると盛んに寄付を募っている。滅多に寄付などしないのが私流なるものの、今回ばかりはそうも云ってられない。

魚心あれば水ごころ、あれだけ Bob にも Glenn にも頼む頼むと云ってまわった手前もある。奮発して 3 本の指ほど送金した。アメリカ流と言おうか、ドネイションした局は金額の順にただちに Web に公開されるのだ。おどろいた、私の Call Sign がなんと、Top 5 に踊り出ているではないか。それにしても、いやな気持ではないがかなり気恥ずかしい。さらにある額以上寄付した局は QSL Card にも Call Sign を載せてくれるというのだから「ほんまかいな」。その上きれいな感謝状(写真 2)まで届いた。「ようやるわ」。私は QSL Card がほしいんやで!!!

まあ、それもよからう、DXCC Hunting 最後の一局なのだから。とにかく本物の QSLCard が貰えるように頑張らねば。

クリスマスの前にして W0GJ Glenn に 11 月の Eye Ball QSO の時の写真をつけて注意を喚起してもらうためにメールを送った。

Merry Christmas Glenn

Thank you for the exciting meeting in

Osaka APDXC.

A semiretired ob&gynecologist JH3AEF have been waiting for 19years,

since the pedi of KP2A/KP5.

At that time I really got their reply but not on the log. No way!!!

As the result KP5 is the only one remaining yet.

Glenn QRO and please pick up a tiny signals from noisy Osaka.

Great majority of operators are expecting the popular band and popular mode.

Take care Glenn and would like to contact on the air.

JH3AEF Junichi Tojo / Joe



Desecheo Island 2009 Contribution Recognition

JH3AEF

On behalf of the KP1-5 Project, thank you for your generous contribution of \$300. Thanks to dedicated DXers like you, DXpeditions such as this can take place.

One of the goals of the Desecheo DXpedition is to provide at least one QSO to every DXer who needs this #7 ranked DXCC entity for a new one. Your contribution will help make this happen. On behalf of DXers world-wide..... Thank You!

Once again, thank you so much for your contribution and support. We look forward to contacting you on the air! See you in the pile-up!

Mike

Mike Thomas, N4SU
KP1-5 Project Leader

Bob

Bob Allphin, K4UEE
Co-leaders, Desecheo Expedition 2009

Glenn

Glenn Johnson, W0GJ
Co-leaders, Desecheo Expedition 2009

kp1-5project@att.net

Desecheo Island 2009

www.kp5.us

写真2 早速届いた Donation に対する感謝状

2009 年 1 月 6 日 Press Release #3 先遣調査隊の報告では矢張り不発弾が埋没したままの可能性の高い区域があり、そこには決して迷い込まないよう正確にマークが付された。ANT

は危険防止と自然保護の観点から、ヘリコプター着陸用に敷かれたパッドの隅にたてることにきまった。この地点は海面よりやや高く、EU,NA,JA に開けた格好の場所である。残りのANT群は海辺の砂浜の中に立てることに決定したと伝えている。

1月26日 Press Release #4 Pedi の Callsign が K5D で許可された。また、Pedi Team の基本姿勢として、Asia では Most Wanted No2 ,EU では No3、Worldwide では No6 の very rare Entity であるので、どの Band、Mode でも過去に一度も Contact 出来ていない局との QSO を最優先に考えたい。また、Ham の Op.Member15 名のほか、Team の支援と環境調査の Member 合わせて 10 名が行動を共にすることに決まった。

2月3日 茶目つけのある Glenn から以下のようなメールが届く。気にかけてくれているようで心強い。

QRZ.....The JH3 again?????

OH! JH3AEF TU 5NN UR IN LOG BTU

Something like that???????

CU from KP5 soon!

I leave home on Friday! I'm getting excited now!!!!

73!

Glenn W0GJ

2月6日 Press Release #5 Member 各人が其々の Home QTH を出発し、Desecheo Isl. へ渡るのに最も条件の良い Puerto Rico の Rincon に向かった。この地で 3 日間をかけて機材の最終点検を行うことになる。また、当地で Desecheo Isl. 入島許可の特別セレモニーも行われることが決定した。(何とも仰々しい感

じ!!!) 天候次第であるが 2月12日夕刻(Z) には On Air が開始できる予定。

人生最大の危機 2007 年秋、日頃から元気印、病気などしたことのない私の Wife は、時にはとといった軽い気持ちで健康診断を受けた。ある検査一つだけが極々僅か正常範囲を超えていた。正常範囲を超えるといってもほんの少しだしと、これまた軽い気持ちで原因追究にかかった。原因らしきものにたどり着くまでに予想以上の時間がかかり、ようやく 4 月に手術を受けた。術後の経過はいたって快調であったが、化学療法も必要であった。化学療法による苦しさを何とか克服しながら、それでも持ち前の快活さを武器に、ほぼ普段と変わらない生活が続いていた。秋が深まっても、いまだに健在の母や、妹と連れだってコスモス鑑賞や紅葉狩りに飛び歩いていた。12月16日夕刻、年末の賀状作りの話などしながら夕食の支度をしている最中、突然お皿を床に落とした。途端にもも言えない、字を書かせてもまともな字にならない。直ちに卒中発作と判断し、入院治療に励んだが、症状は回復せず、次第に認知の状態までも伴うようになっていった。頼みの化学療法も中止せざるを得なくなり、お先は真つ暗となってしまった。梗塞発生の 12月16日以来、Wife の病室が私の居間兼寝室となり、運命の日の直前までこの状態が続いた。私が仕事に出かけるのもこの部屋からであった。

Wife はかねがね、「最期は昼の上でやで」との強い願望をもっていた。この上ない医療に専念して下さっている医師団、看護団の方々に深く感謝しながら、Wife の最後の希望をかなえるべく、自宅に帰ったのは別れの 2 日前であった。かねて用意しておいた車椅子に乗って自宅内、

庭先、診療施設内をくまなく見て回り、得心したように眠りに就いた。

彼女が旅立ったのは2月13日であった。全てのセレモニーは15日夕には終了した。

再び Desecheo KP5 のお話 このような生活の中でも Desecheo Pedi の情報収集はおろそかにすることはできなかった。Wife も KP5 が Last one であることは薄々知っていた。二人でカリブ海クルーズをするのも永年の夢でもあった。

重症の病の床で彼女がどこまでそのことを認識していたかはわからない、、、

Pedi が始まった時点で、私がどのような状況におかれているのかも全く予想することができない状態であった。病室からでも Pedi の情報にありつくには携帯メールが最適。Pedi 開始の情報を得ても、自分が On air の行動を起こすまでの予定など、全く立てられない状態であったのだが。Local 各局に Mail での通報方を頼んでみた。幸い大阪近辺ではすこぶる耳の良い JH3&&& S 氏が手を挙げてくれた。後日、彼にオングラで会ったとき「俺のところは飛びも良いんだ」と言われたときには、まことに恐れ入った。一度は私もそんなことを言ってみたいものである。

2月12日 21:40J Announce(*2) 5名の隊員を乗せたヘリコプターの第1便が離陸、首尾よく上陸に成功した。QRV は13日11:00J に開始予定。

2月13日 08:45J Announce 強風のため以後の輸送ができず、QRV は14日01:00J にずれ込み、予定を変更せざるを得なくなった。事態はお天気次第。

2月14日 23:23J 20m CW, 17mSSB で Pedi が開始された。

2月15日 21:50J Announce 強風のため全ての計画に遅れが出ている。最初の24時間で10000局も出来ていない。40mバンドは RTTY Contest のため予定していた Pedi 周波数がつぶされてしまって難渋している。Contest が終わるまで仕方がないだろうとのこと。

それにしても、彼らの意気込みは凄いものだ。我々8J3GAJMC 日本医学会総会記念局は2ヶ月間の開局で5000交信少々がやっとだった。

2月16日 08:30J Announce 現在26000 QSO を消化。HF 7局と6m 1局を運用中、各局ともANTは2本ずつ設置されている。インターネット接続がうまくいかず、Log の Upload はまだ出来ない。明日、天候が良ければ補給船が来るので、Log を持ち帰らせペエルトリコから Upload する予定と発表。

2月16日 JH3AEF いよいよ本日より Rig の前に復帰

06:45J 14CW で W をさばいている。07:00 まだ W を拾っている。07:15 より JA を拾い始める。信号弱く当局には無理。07:40 Fade Out。朝の18Mhz 確認できず。

16:45J 40mCW 信号弱いが交信可能。呼ぶ、呼ぶ、呼ぶ。そして呼ぶ。

17:54J Return あり。de JH3AEF 599 TU 確かに Call Back あり出来たはずだ。

2月17日 06:30J ~ 07:30 20m CW Pedi 局の信号まことに微弱

2月18日 18MHz 07:00J 頃、信号強度が

最も上がり、07:20 には消える。

Log Search 可能となる。

NOT ON THE LOG !!

Local Club のMLに UPLOAD する。

えっつ！ Not on The Log でした。恥ずかしい。15年前も同じくでした。全くの鬼門です。がんばります。de JH3AEF

08:33J ML K5D を呼べるだけでも羨ましい。。。未だにこちらの微弱電波が届きそうな相手信号を聞いていません。de JA3####

09:03J ML 僕も慌てて Log Search してみたのですが、30mCWが出てきません。改めてやらねば。。。きっかけを頂きありがとうございます。de JA3\$\$\$\$

09:04J ML 今朝の K5D は 18 CW, 14 SSB に出てるようです。パケットにはパイルを逃れるために皆さん UP しません。パイルが少ない時にやらないと 7 や 3.5 のように凄まじいパイルになりますから。各局ご健闘ください。de JH3&&&

11:41J ML 東條さん 紛らわしいコールサインとして JS3AEF で Log サーチしたら 40mCW でヒットしました。また、JS3AEF を免許データベースでみると該当コールサインはありませんでした。残念ながらコールサインをとり間違えられたようですね。de JA3¥¥¥

いやあー、それにしても¥¥さんの思考過程には実に感服いたしました。今更ながら、そのような検索の仕方があることを初めて教えていただきました。有難うございます。

12:00J ML 東條さん コールのミスコピーで

すが時間とミスされている部分の指摘が出来れば OK の MGR もいますが、やはり確実にされる方が FB と思います。経験上指摘でミスコピー-QSO のカードは全て CFM していますが私が MGR でありませんので何とも言えません。de JH3&&&

皆さんから暖かいメールが次々と飛び込んでくる。何にもまして心強い。

2月20日 08:35J ML JH3AEF 東條です。今朝もダメ。何せ 14 も 18 も信号が弱くてとても呼べる状態にあらず。昨夜は 7 の CW 出てこず。だんだん心配が現実的に近づいて来つつあります。こんなに苦勞するとは。

08:58J ML 東條さん 僕もさつき 14.190 を聞いてみましたが、本当に弱いですね。まるで蚊がいないようで、とても呼べる状態ではありません。コンディションが極端に悪くなったように感じます。でも、そんな状態は永く続かないでしょうから、週末にはコンディションが多少は回復するのではと期待しています。このコンディションの中、蚊の鳴くような信号でも聞こえているのですから、少しでも回復すれば何とかするのはないでしょうか。僕も 160m に期待していたのですが、信号が聞こえたことすらありません。お互い、がんばりましょう。de JA3\$\$\$\$

09:10J ML 日に日にコンディションが悪化しています。週末の ARRL のコンテストで電離層をかき回せば聞こえるようになるかなと思っています。過去のコンテストで両日ダメなことは稀でした。コンテスト中が山かも知れません。私はまだ一度も呼んでいません。この調子なら出来ない人が多いので、近年中に、もう一度ペディションが有るかも。de JA3####

10:43J ML 東條さん、K5DのWebのニュースを見ますと現地は強風で大変なようですね。燃料セーブのためアンプのパワーもおとしているようです。天候が回復すれば燃料供給も増強できるのでしょうか。今夕から25日夕方まで予定が集中していて、私の可能性のあるのは25日夜以後です。 de JA3¥¥¥

21:01J Announce 今日正午第3隊が事故なく到着、第2隊は帰還の予定。強風のため多くのANTが倒壊した。明日補修の予定。インターネット回線は増強されアップロードの遅れが少なくなりつつある。また、アップロードされたデータは間違いも多く、Pedi終了後訂正の予定である。

22:27J ML JH3AEF 東條です。夕方の40mに期待しましたが、定刻JA向けに出てはきましたが、朝の20mに劣らず弱くて呼べませんでした。9, 0, 1, 2, 4と本州にもよく聞こえる局が沢山いるもんですね。私の所、こんなに長期間TowerをFull Upしたことは無かったので、ご近所の厳しい目線が気になってきました。

22:51J ML 東條さん、今夜は午後7時過ぎにQRTしました。それまでの時間に限った話ですが、今日は40mより80mの方が良かったような気がします。昨日までは40mの方が良かったようですが、、、。

明日はARRL CW DX Contestです。##さんが仰ったようにコンテスト参加の電波で電離層がかき回されれば良いのですが。SSBでやれるほどコンディションが回復してくれることを期待しています。Good Luck! de JA3\$\$\$

2月21日 05:30J Announce 各局からのご意見も参考に今週末の予定を決定した。Pedi局はARRL CW DX Contestには参加せず、80m,40m,20m,15m,10mBandのSSB

とRTTYに特化した運用をおこなう。またWのGeneral ClassのOpe.にチャンスを与えるため、今週末に限り上記全てのBandでGeneral Class用の周波数をWatchすることとする。第3隊の到着によりおおいにActivityが上がっている。

2月22日 ML 08:54J JH3AEF 東條です。今度こそ出来た!!! (はず?)は無いはず。初めて涙が出た。14 Phone 23:48Z Feb-21

08:58J ML 東條さん おめでとうございます。間違いなくコール返ってました。その後\$\$さんがQSOされ4エリア指定となりました。引き続き他のモード、バンド頑張ってください。 de JH3&&&

10:05J ML 東條さん %%です。おめでとうございます。少なくとも東條さんには成功して頂きたかったので嬉しいです。私のところでは初めから諦めています。NDXAのMLでも皆さん苦戦している様子が伝わってきます。本当に良かったですね。 de JA3%%%

10:14J ML おめでとうございます。QSOを聞きましたが、コールは大丈夫だと思いますよ。良かったですね。僕も東條さんに続いてできたQSOが初めてのSSBでした。最後のカントリー、それもSSBでしたから良かったですね。 73 de JA3\$\$\$

11:21J ML %%さん 東條です。有難うございます。出来たとたんに急に涙もろくなって、今までの平然とした自分は、いや、ひょっとしたら鬼のようだったかも知れない自分は何だったんだろうと不思議なくらいです。

朝早くから弔問に来る人はありませんが、夕刻

の 4 時や 5 時の好タイムに来る人には早々におひきとりいただいたりして、全く尋常でなかった自分を反省しています。皆さん「かけがえのない奥さんが、、、」という理解で私の態度に同調して下さいましたが、まさか Shack にとんで戻ってしようとは、夢にも思っておられなかったことでしょう。

今少し Pedi が続きますので気はそちらを向いていますが、その後が多少心配です。

11:29J ML \$\$さん、東條です。ありがとうございます。今日は私のところでも非常によく来ていました。Contest でかき回してもらったのが効いたようです。AMP も昨夜は故障とか心細いことを言っていましたので心配していたのですが、\$\$さんも Phone 初、おめでとうございます。

17:52J ML できたみなさまおめでとうございます。私は皆さんが呼んでおられるのを指をくわえて聞いていました。私には相手はまったく聞こえません。de JA3@@@

18:06J ML @@さん こんばんは。東條です。いま 40m を聞いてましたが JA から呼んだのは 1~2 局のように見えました。そんな Condx でも Sprit はどことか、VK/ZL にまわったとか、良く聞こえる局もあるものだと感心至極です。どんな所に Shack があり、どんな ANT で聞いているのか興味深々です。

19:10J Mail JA1KXT です。おめでとうございます。ともかくおめでとうございます。(興奮して、これだけの文章にミスタイプ続出 Hi) All Phone にあと一息も了解。これは格段とすごい！ともかくおめでとうございます。えー、しばらくは、大事な方を亡くしたことも改めて悲しんでください。悲しい老人でいて下さい。さて、その時は喜んでお祝いに駆けつけます。ともかく、

おめでとうございます。

20:22J ML 東條さん K5D 20m SSB 交信おめでとうございます。早速、On Line Log にも載っていますね。私は最初の土日月しか Watch 出来ていませんが、最終日にはもう一度聞いてみたいと思っています。 de JA3¥¥¥

21:56J ML ¥¥さん 東條です。ありがとうございます。一瞬涙が出たあと、やっと我に帰ったように思います。今朝は 20m Phone の Sig が普段になく強くまことに Lucky でした。Log もこんなに早く出るのに驚きました。今しばらく他の Band, Mode を追ってゆきたく思っています。

2 月 23 日 07:18 J 18 Phone 18.163 /155 59 QSL

07:52J Glenn からお祝いのメールが届いた。

Hi Joe Glad you have at least on goig 20M contact!!!

Congratulations! Now you have them all!!! 73! Glenn

08:21J Announce 24 時間遅れのレポートになる。とにかく今日は忙しい日になった。KP5 を New One として求める局がまだまだ沢山いるため、最大限のサービスに励んでいる。一方、海もようやく静かになり、Pedi 始まって最初の補給船が到着した。水、燃料、食材の補給をうけた。また、新しく環境監視員、法令監視員が入島した。Ops のなかには悪天候のため離島できず今日まで島に留まっていた者もいたが、今日、ようやく家族の待つ家に帰る事が

出来るようになった。彼等は実によく働いた。燃料も届き、今日からは 30m 以外の全ての局がアンプを使って運用出来ることになった。補給船の船長が可動式クレーンを設置してくれたため、荷物の積み降ろしが容易に出来るようになった。そこからデポー地までの 1/4 マイルほどは、すべて人の力で担ぎあげなければならない。

環境保護、野生生物調査、法順守などに関する監視員たちは荷揚げの作業に並行してそれぞれの任務を遂行し、約 5 時間で作業は問題点なく終了した。

一部の重い荷物は日が沈み、涼しくなるのを待ってから運搬するようにした。

大きな荷物を運搬する際には Ops が総動員され、このように過酷な仕事にかかわらず黙々と協力してくれた。電波の発射が一時途絶えるのは、このような理由によるものであることをご理解いただけたと思う。

約 4 日間で 83,500 QSOs に達しようとしている。

08:50J ML 東條さん DXCC 制覇おめでとうございます。日曜日の朝の K5D は 14M SSB で、私の ANT でもはっきりと聞こえていました。この日はコンディションが良かったので、ARRL-CW のコンテストをしたり、K5D の混み具合をチェックしている内に聞こえなくなりました。残念。私の所では 7 時前後が強かったです。de JA3####

10:06J ML 18MHz SSB もできたようで最高ですね。CW や RTTY もがんばってください。今朝、18MHz で東條さんが K5D を呼んでいる頃、僕は 14 と 21 を行ったり来たりして ARRL のコンテストをやっていました。PC のキーボードでの運用に慣れようと始めたのですが、だん

だんのめり込んで、今朝も 6 時過ぎからやっていました。15m や 10m がほぼ全滅なのに 951QSO も出来て結構満足しています。73 de JA3\$\$\$

2月24日 04:06J Announce 昨 23 日(現地時間)は物資運搬船の来島もなかったため、隊員は重たい物資の運搬にかりだされることも無く、一日中 Op に専念することができた。このあたりで我々は、今までの運用方法を少し変更し、NA, JA, EU の人口密集地の超パイルアップに重点を絞り、一局一局を丁寧に拾い上げる努力を図ることにした。

また、Pedi も終盤に近づき、撤収についての計画もしなければならぬ時がきた。入島許可の定めにより、少なくとも 26 日(現地時間)には撤収を完了しなければならない。現時点での計画では Pedi 機材、生活関連機材の撤収を 25 日(水)午後(現地時間)に開始する。最後の夜(水)は 3 局の Ope を続行し、特に 40m, 80m, 30m に集約する。26 日夜明けに離島開始の予定である。

隊員の士気は盛んで快適にこの No 6 Most Wanted Ent. の Pedi に励んでいる。

現時点で 100,000 QSOs 超えを達成しているものと確信する。

2月25日 06:57J ML おはようございます。人騒がせな(私にとってだけかも)K5D の Pedi もいよいよ最終段階に入りました。もう一花とはいきませんか。今朝も早起きで Watch しています。de JH3AEF

08:00J Announce 昨夜 100,000 QSOs を達成した。帰り仕度で忙しくなる中、隊員は今なお KP5 を New One として呼び続ける各局のため、一層の奮闘を続けている。明水曜日早朝からは Ope を縮小し離島準備にかからな

なければならない。ちょうど Ope を初めた時と同じように、離島日(現地時間 26 日水曜日)夜明けまでは 3 局の QRV を続行する。明日には多くの ANTs は降ろされ、機材類は荷造りされる。今夜はことのほか素晴らしい夕陽を見ながら、隊員達は皆、この想像を絶する冒険の終りが近づいたことをかみしめている。

08:46J ML 18 CW に時々おりてきているようですが確認できず。かすかな余韻のみ聞こえます。夕の 40m CW まで待ちます。de JH3AEF

2 月 26 日 21:16J 思いもしない嬉しいメールが舞い込んだ。

Hi Joe, My sincere congratulations on working K5D for your last DXCC entity. I am glad we could do it! I have checked and you are in the log for both 20m and 17m !
73, Bob-K4UEE

これはすごい、チームリーダーの 1 人、Bob からのお祝いのメールだ。よーし、40mCW のあの件も頼んでみよう。

Bob, I don't know how to thank all opes worked in such incredibly hard conditions. But, still I have one problem, that is 40mCW Feb-16 08-54Z. That is not on the Log but JS3AEF. I'd like you to cheque his time please.

In either case I could get the last one , very appreciate. 73& QRO 73

22:01J ML あれほど待ち望んでいた KP5 の Pedi がああ終わったな、そう終わった、という感

じです。

今日の 20 時に Tower を Full Down しました。街中では人目を気にしながらの Ham Life です。10 日以上も上げっぱなしということは、ここ 10 年記憶にありません。今のところ Tower に関しても I に関しても何の苦情も聞こえてきません。有難いことです。たとえ苦情が聞こえてきても、今回ばかりは呼び続けなければならないという覚悟であったといえ、これまた勝手な言い分と一蹴されるのも都会派ハムの厳しい現状といえるのでしょうか。

75 / 80 の DXCC を狙っていた時は自分なりに気を遣い、毎朝 04:30 Full Up, 08:00 に Full Down のパターンを繰り返していました。寒い冬場ですからあれは相当こたえました。神経質すぎるかも知れませんが、同軸ケーブルの巻き込みや、諸々のロープ類の錯綜を気遣い、私はタワーの上げ下げの度にタワーの基部まで出向いて SW の操作をしています。とんでもない時間に屋上でうろろしているのは、覗き趣味でもあるの?と間違われぬか気になることもしばしばです。Hi

あれや、これやと普通の人には理解しがたい奇行の連続で、道楽のために苦勞の絶えない毎日続きます。次は FJ と CY0 の Phone が欲しい。近じか Pedi の情報もあるし、Pedi も時々実施されている所ですから、これらは、やや気楽にいけそうです。もしこの 2 つの Phone が手に入れば Phone 色一色の #1HR が完成します。その先は、、、道楽に終りは無いのでしょうか。

明日からは、何かに追われるような生活から間違いなく解放されます。いや、皆様、本当にお騒がせしました。お見舞いやら、ご協力やら真に有難うございました。de JH3AEF

22:26J ML 各局こんばんは。今日の18:35J 7.82MHzSSBでK5D QRT ペディ終了のアナウンスを行っているのを生で聴くことができました。録音できなかつたことが悔やまれますが、ともかくみなさんお疲れになったかと存じます。各局、おつかれさまでした。 de JH3&&&

23:00J Announce 遂に終わりを迎えました。K5D 2009 Desecheo Island DXPedition は過去のものになろうとしています。この Pedi の成果は各人が考えていたものを遥かに凌ぐ壮大なものでした。なかでも総 QSO 数が115,728にも達したことは実に素晴らしいことです。

この島への入島許可は今日で期限が切れます。膨大な量の装備や生活必需機材を撤収し、島をもとの姿に戻すためには相当複雑な作業が必要となるため、ヘリコプターの利用のみちを選びました。フライトは11:00Zに始まり、機材、隊員全てが安全にプエルトリコに帰着するまで続けられます。最終日の模様は今日遅く、または今夜にも我々の Website に Up される予定である。

我々を支えて下さった皆さん、QSO いただいた皆さん、すべての皆さんに感謝の意を表します。Most Wanted の上の方に Lank されていた KP5 が List の一番下の方に移動したものと我々は固く信じています。

4月27日 そして Bob からのうれしい返事。

01:45J OK Joe, Will do QRX! Bob

06:30J Hi Joe, The QSO with JS3AEF on 40m CW is at 0850Z on 2-16-09. It is probably you! N200 will straighten it

out for you. Send a QSL for all 3 QSOs!
73 Bob-K4UEE

やった！ Bob 有難う。これで 2Modes 3Bands が現実のものとなった。僕としては上出来だ。

このようにして私の DXCC 挑戦は Local 各局の祝福を受けながら完成することができた。私の Ham Life の中の最大の Land Mark のひとつがこのようにして築かれた。

しかし、そのさ中、私は最愛の妻と永遠の別れをしなければならないという不運にみまわれた。彼女は日ごろからあまり無線には興味を示さない女性であった。而して Callsign など持とうはずがない。夜な夜なシャックに引きこもる私に「ええかげんにしーや」とブレーキをかけることが多かった。不承不承従って床に就くのが我が家のスタイルとなっていた。ただそれは、私の健康を案じてのためであることは、私にも良く解っていた。彼女はごく大雑把に DXCC の何たるかは理解し、そこには私の大きな目標があり、近年その終盤に近付きつつあるということも何となく感じ取っていたようであった。シャックに引きこもった時には、外界からの BK には一切反応しない瞬間のあることにも、薄々気付いていたようであった。あの瞬間、瞬間において阻害され続けてきた彼女のために、完成の暁にはカリブ海クルーズをプレゼントしよう。きっと彼女は喜ぶことだろう。そして私は遥か彼方の水平線に浮かぶ Desecheo Isl.をこの目でしかと確かめよう。両手に花の至福のときを、、、、。しかしそれも今は叶わぬ夢となってしまった。すまない、、、、ならば、無線はほどほどに、これからは充分な

睡眠時間をとるようにするか。これは彼女からの
至上命令なのだから。

さてさて、この道楽と、楽しみを共有する仲間の
皆さまのおかげで、私は人生で最も辛い数週
間を、何とか最小のダメージで乗り切る事が出来た。
Ham 仲間の皆さまには感謝の気持ちで
いっぱいである。有難う、有難う。

そして道楽万歳！

2Mode 3Band がしっかり記された QSL Card
は、受け取った即日、#1HR の申請書と共に
ARRL HQ に藪入りに出された。(写真 3)

そして 2010 年 2 月 wife の命日の直前、待望
の #1HR の楯が私の手許に届けられた。(写真
4)

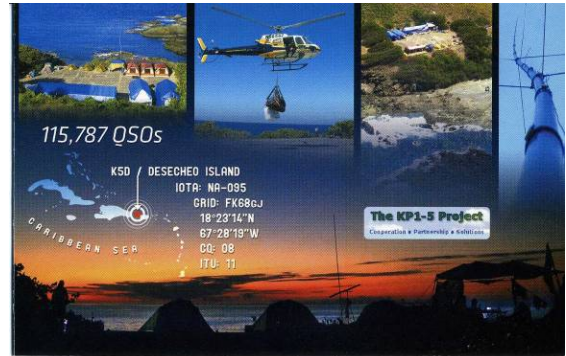
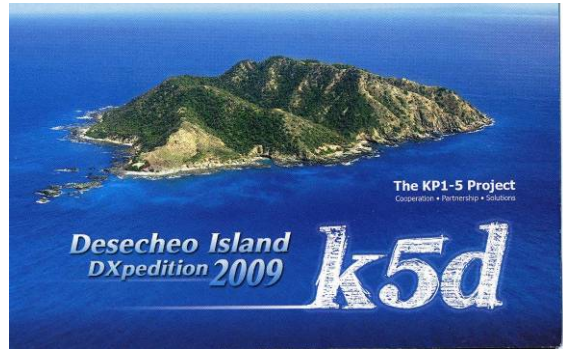


写真3 待ちに待った KP5 Desecheo Island からの QSL Card



写真4 がきの頃からの夢の一つ叶う

- *1 Press Release PEDI 組織委員会が米国内でハム界に発表する公式情報
- *2 Announce PEDI 隊が現地より必要に応じ確実な通信手段を利用して報ずる現地情報
- *3 ML Local Hamclub のメーリングリスト

- *1 *2 等の情報収集に利用した Website
- www.kp5.us
- www.dailydx.com
- www.dxsummit.fi
- www.dxscape.com
- www.arrl.org/News/Bulletins

とれたてメール

MARS AWARDを以前からねらっているイタリアの局からのメールです。

2010 06 20 06:54 JH3AEF 受信

Hy dear Junichi,
how are you??

Do you remember me? what's new from Japan?

Here in Rome it's all ok...Propagation starts to have effects on radio bands and now it's funny operating on the shack.

last evening I had a little JA pile-up calling CQ only with 100watt and a windom antenna 9 mts up on the ground... And I had much of QSO during the Asian DX contest. I think my MARS award is speedly approaching.

I tried to connect on your web site but the

彼のアドレスは以下のとおりです。ご興味のある方、メールをしてあげてください。
イタリアの好青年です。

差出人 IZ0KBW Luigi

link on your page is down and it doesn't work properly.

Now I've to wait for the QSL hoping they don't take much time and I'll contact you again for the application.

If you remember I decided to present it to my girl friend who's a medicine doctor as you and she works in one of Roma's hospital called "Umberto I" Where is located also the university where she studied and graduates herself.

See you soon.

Have a nice weekend.

Luigi IZ0KBW

tuttialcasale@alice.it

**次回(第35回)MARS総会は
平成23年4月9日~10日東京にて**

JH2QBQ/MM 丸山暢先生ご夫妻の航海記

出航 平成22年4月24日～帰港 平成22年5月4日

今年も2週間程休みが取れたので瀬戸内海の尾道まで行く予定で、早朝6時志摩ヨットハーバーを出航しました。

4月24日湾口を出て一時間、自動操舵に切り替えようとした所エラーが出てしまい作動しません。昨年の事もあり隣の南勢マリン(ネットアール)に戻る事にしました。ここは廻りを山に囲まれてフローティングポートハウスがありとても静かな所です。菅井さんがこの名物手打ちソバを打って歓待してくれました。27日の低気圧が過ぎるまでここで待機する事にしました。夕方には露天風呂(五右衛門風呂)に入ってもらいました。青空を見上げながらの入浴は最高でした。

4月25日GPSプロッターのデプス(測深器)のセンサーを船底に取りつけてもらう。菅井さん配線に苦労した様です。おかげでデプスの予備ができて大助かりです。午後から泉大津マリーナの峰川さん来艇しばらくお話す。

4月26日同じハーバー仲間のポップの塚本さん沖縄から帰ってくる。今年は大変だったそうです。夜はポートハウスで塚本夫妻、菅井さんと歓迎パーティをする、楽しいひとときでした。

4月27日朝から風雨強く、ヨットに居れないのでポートハウスで過ごす。ここには何でもありとても便利です。TVを見たり読書をしたり、余り寒いので暖房を入れる。

4月28日朝より雨上がり穏やかな日となる。オーパイも直ったようなのでテストがてら九鬼



フローティングポートハウス

(九木港)まで行くことにする。10時ネットアール出航するも低気圧の通った後なので波は3m位有る。パンチング、ローリング激しい、又九木の入り口は狭く波もあるので分かりづらい。やっと右手に灯台を見つけてホッとす。浮き桟橋に停泊する。ここは回りを新緑の山々に囲まれて素晴らしい所です。隣に打瀬丸の鶴野さんが居て再会を喜ぶ、これから半年かけて日本を1周する予定だそうです。



九木港のセレナと鶴野さんの船

4月29日九木7時30分出航那智フィシャ

リーナに向かいます。強風波浪注意報が出ていましたがやはり波は2m以上あり風も時々25ノットオーバーとなる。真向かいの風なのでタッキングして進む。艇速時々2ノットに落ちる。午後3時疲れて那智に着く。丹敷の湯に浸かり疲れが一気に吹っ飛ぶ。サンタマリアの森さん来艇コーヒーブレイク、しばし談笑する。

4月30日朝から快晴、電車に乗り勝浦へ、喫茶(菜の花)にてデミグラソースのふわふわオムレツを食べる。一昨年食べて気に入って去年はお休みでしたので今回は満足でした。その後勝浦港周辺を散策、潮の岬を廻ってきたヨットがいたので訪ねると潮が4ノット近く流れているとの事、明日の周参見行きが一寸不安になる。足湯に入り買い物をしてヨットに戻ると同じハーバーのオーパスの橋本さん、アップルポイントの吉田さん、高岡さんが来ていました。昨日は三木浦に停泊したそうです。28日には強風波浪警報が出ていたそうです。どおりで大変でした。夜にはセレナでコーヒーブレイク、話が尽きませんでした。

5月1日6時那智出航周参見に向かいます。潮の岬を廻るまでは逆潮も無く久しぶりの順調な航海、しかし回った途端艇速は4ノットに落ち風も出てきてコックピットにスプレイを浴びるようになる。すんなりとは通してくれません。12時過ぎに着くも最干時で舳れを取るのに一苦労。早速喫茶(待夢)の南さんと一年振りの再会、枯れ木灘温泉で入浴して帰る。明日はここで一日ゆっくりします。

5月2日今日は周参見で一日のんびりする予定です。船内でゆっくり朝食を済ませて外を見ると昨日まで岸壁にぎっしり停泊していたヨット

やボートが1隻も居ません。皆さん早朝より出かけたようです。相変わらず岸壁高くバウスブリットより岸壁にのぼり町に出かける。昨日立ち寄って売り切れだったベーカリーにパンを買いに行くも今日もパンは1つも無い。しかたなく30分程歩いてスーパーに行きやっとパンを手に入れる。午後日本一周のヨットの清海の清宮さん来艇、大洗マリーナから出航したそうです。

3年前の北海道周航の帰り台風をやり過ごすために一週間ばかりお世話になったので話が弾みました。私が出航して大波に苦労した28日に、彼の友達が大洗マリーナ出口付近でヨットから振り落とされて亡くなったと聞いてひとごとでは無いと思いました。

5月3日7時周参見出航帰路に着く。那智フィシャリーナまで40マイル、潮の岬は黒潮の亜流に乗り8ノット近く快走1時過ぎに着いてしまいました。釣大会が有ったのか栈橋隣には多くフィッシングボートがとまっていた。港の隣には整備された砂浜が広がり景色の良い所です。暫く散策して丹敷の湯に入りに行く。

5月4日今日は60マイルのロングなので早朝6時出航。久しぶりのベタナギ、風も殆ど無く多少うねりがある程度。ただ予報と違って太陽が殆ど顔を出さない、空全体がガスっている。久しぶりに食事をヨットで走りながら取る。伊達巻玉子、肉じゃが、ハムとピーマン玉ねぎの炒め物、ジャコ入りお握り、赤いきつねのうどんと昼食としては中々デラックスでした。9時間30分かかって母港志摩ヨットハーバーに着く。

今回の航海も最初からトラブルで予定が狂ってしまい目的を達成できませんでした。

庶務とMARS ニュース

入・退会、コールサイン、住所の変更などの事務手続きはMARS事務局へ。

(事務局)

〒175-0092 東京都板橋区赤塚4-17-11

井上医院内

日本医師アマチュア無線連盟

電話 03-5968-5777

F A X 03-5968-5778

E-mail fumimasa@cb3.so-net.ne.jp

MARS ニュースへの御寄稿は、

〒640-8331

和歌山市美園町5-1-8山榮ビル3階

眼科田中クリニック内 MARSニュース編集部

電話 073-427-3010

F A X 073-427-2135

E-mail marsnews@tanakaclinic.jp

まで、お送りください。

パソコン(またはワープロ)の場合、再入力の手間を省くため、フロッピーディスクもしくはCD-Rの郵送、またはE-mailでお送りください。特殊記号などが文字化けすることがあり、プリントアウトした原稿もファックスまたは郵送してください。

手書き原稿もOKですが、なるべく上記の方法でお願いします。

写真は紙焼きの郵送でもE-mailでも結構ですが、高画質画像をMOまたはCD-Rに保存してお送り下されると、さらにFBな仕上がりになります。なお、紙面の都合により、原稿を短縮させていただいたり、写真の選択やトリミングをさせていただくことがありますので、ご了承ください。

編集後記

蒸し暑い夏がやってきました。はるかかなたの国南アフリカ共和国でFIFAワールドカップの決勝戦が行われます。電波なら一瞬で届くのに、応援に行くとなるとどれだけ時間がかかることやら。また参議院議員選挙や、これを書いている時点では開催が危ぶまれている大相撲名古屋場所の初日にも当たっており、今号の発行日にはイベントが目白押しです。

街中で遊んでいたなら目立ってしまう大相撲の力士たちが目立たないように賭博に興じてしまったというのはわからなくもない気がします。でもやったらいけないことはいけないですよ。そこで代わりの遊びといっはなんですが、我々が診療所を離れずに趣味に打ち込むことができるように、各相撲部屋にもタワーを建ててアマチュア無線に打ち込んでいただくというのはいかがでしょう。財団法人日本相撲協会発行の大相撲アワードを申請するために、パイルアップ間違い無しだと思のですがいかがなものでしょうか。

DE JF3JON

日本医師アマチュア無線連盟会報

(第70号)

発行：日本医師アマチュア無線連盟

発行日：平成22年7月11日

編集：田中憲児(JF3JON)

印刷：西岡総合印刷株式会社

Tel073-425-1341 Fax073-436-0855

URL <http://www.nishioka.co.jp/>

E-mail info@nishioka.co.jp